



わたらせ渓谷鐵道 上神梅駅



「聖なる夜の無人駅」

保坂美枝（群馬県）

スノーマンを見張りに立てて

サンタクロースがスイッチを入れた

古びた木造駅舎で明滅する
クリスマスイルミネーション

立て付けの悪いガラス戸が
遠慮がちにガタガタとリズムをとると
ステップを踏むように傾くラッチ
無人駅の聖夜は静かに更けていく



土佐くろしお鐵道 阿佐線 西分・夜須間



「波音と鉄道のシンフォニー」

成田美香（東京都）

高台の窓から遠くに広がる青
太平洋の波がかすかに揺れる
一両編成の列車が静かに進む道
手にしたビール泡さへも
贅沢な時間の音を奏でている

遠くから聞こえるはずのない波音が
胸の奥で優しくささやく
いつも感じていた焦りが
その音に溶け込み消えていく
海と鉄路が織りなす調和
その中に小さな自分が埋もれていく
この風景に包まれながら
時を忘れ、心を清めていく

国土交通省鉄道局後援

一般社団法人交通環境整備ネットワーク主催

鉄道写真詩コンテスト2025

RAILWAY PHOTOGRAPHY & POETRY CONTEST 2025

作品
募集

これまであなたの撮った鉄道の写真に
あなたの詩を添えてWebからご応募ください

写真と詩で伝える鉄道・旅の魅力
<https://ecotran.or.jp/>

応募期間 2025年7月1日▶9月30日(必着)

- ①写真の撮影及び詩作は同一人であって、未発表のものに限ります。
- ②応募点数は一人3点まで。
- ③写真は、鉄道を題材としたものであって単写真に限ります（組写真は不可）。
銀塩写真、デジタル写真の別、カラー、モノクロの別は問いません。画像ファイルはJPEG形式とし、
ファイルサイズは5MB以内（大きい画像は5MB以内に圧縮）とします。
- ④詩は、自由詩、散文詩のいずれも可。一行詩から、20行以内の詩であって、20字×20行＝400字以内。



審査委員

◇ 米屋こうじ Yoneya Koji



鉄道写真家

生活感ある鉄道風景のなかに人と鉄道の
結びつきを求めて、日本と世界の鉄道を
撮影する

◇ 国土交通省鉄道局長

◇ 鉄道博物館長

◇ 水無田気流 Minashita Kiru



詩人・社会学者

2006年に詩集「音速平和」で中原中也賞
詩集「Z境」で晩翠賞
國學院大學経済学部教授

◇ 一般社団法人交通環境整備ネットワーク代表理事

応募はこちらから

PCからもスマホからも



<https://ecotran.or.jp/>



JR東海道新幹線 三河安城・名古屋間



「映る」河内 優（愛知県）

最後の夏
雲行き怪しげな空の下

ヒュンヒュンヒュン

風を切つて走る音が近づいてくる
姿は見えなくても音は聞こえ
君は突然現れた
ヒュインヒュインと現れた
黄色い姿が現れた

一瞬映り込んだその姿
見逃さなかったその姿
カッコ良さまだら
トキメキさを見た
鏡越しの君を時に想い
記憶に刻まれた明ましい姿を思い出す
遠い記憶となろうとも



JR大湊線 陸奥横浜駅



「六花」 恵良雅之（東京都）

君が帰ってくる
私は一人ぼたん雪の中で
会いたかった 待っている
そんな月並みな言葉ばかりで
この空白は埋められるのだろうか

君が帰ってくる
ヘッドライトの光とともに
胸の鼓動は高まっていく
久しぶり 変わらぬね
私はあの日と同じように
ありのままで笑えるだろうか
やがて緩やかに列車は止まり
ステップを降りた君が
はにかみながら言った
今日は冷えるね 寒かったでしょう
まるで 魔法みたいな声色で

協賛：旅の手帖・交通新聞社・関東交通印刷

協力：鉄道博物館/東武博物館/日本現代詩歌文学館

鉄道写真詩コンテスト2025 応募の方法

RAILWAY PHOTOGRAPHY & POETRY CONTEST 2025



応募期間

2025年 7月1日～9月30日(必着)

応募先 作品を次のWebの応募フォームからお送りください

<https://ecotran.or.jp/>

PCからもスマホからも



応募規定

- ①写真の撮影及び詩作は同一人であって、未発表のものに限ります。
- ②応募点数は一人3点までとします。
3点を超過して応募された場合は先着の3点を審査対象とします。
- ③写真は、鉄道を題材としたものであって単写真に限ります(組写真は不可)。
銀塩写真、デジタル写真、カラー、モノクロの別は問いません。
画像ファイルは、JPEG形式とし、ファイルサイズは5MB以内(大きい画像は5MB以内に圧縮)とします。
画像ファイルとは、デジタルカメラやスマートフォンで撮影した画像データ及びフィルムカメラで撮影した後スキャナで作成した画像データのファイルを指します。
- ④詩は、自由詩、散文詩のいずれも可。
一行詩から、20行以内の詩であって、20字×20行＝400字以内とします。
- ⑤応募は、ホームページ(<https://ecotran.or.jp/>)の応募フォームから必要事項を入力し、画像ファイルを添付のうえ送信してください。
複数作品(一人3点まで)を応募する場合は、1点毎に応募フォームから必要事項を入力し、画像ファイルを添付のうえ送信してください。
なお、国内居住者の応募に限るものとし、個人の情報は、選考、通知、発表以外には使用しません。
- ⑥応募者は、本コンテストの紹介や記録等のために主催者が応募作品を利用することを認めることとします。
- ⑦応募作品の使用権は主催者側に帰属し、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、書籍、パンフレット類、イベント、インターネット、広報等のために必要と判断する利用目的に無償で利用できるものとします。
また、作品の一部修正(色合いの変更を含む)・翻案を主催者に認めることとします。
- ⑧応募作品は返却いたしませんのでご了承ください。
- ⑨入賞・入選者には、より解像度の高い画像データの追加提出をお願いする場合があります。

応募に関する注意事項

- ①応募者は主催者の運営方法に従うものとし、その運営方法について一切異議を申し立てないものとします。
- ②被写体の肖像権の侵害、他人の著作権の侵害等の責任は負いかねます。万一、第三者と紛争が生じた場合は応募者自身の責任と費用負担によって解決するものとします。
- ③応募作品を受信した際には、応募受領メールを自動配信いたします。入選の内定その他必要な事項が生じた場合には電子メールでご連絡をいたしますので、主催者からのメール(注)が「迷惑ホルダー」に格納されないよう確認をお願いします。
(注)発信メールアドレスは、office@ecotran.or.jp
- ④本コンテストサイトの利用または利用不能、メールの到達または不到達により生じる損害については、主催者は一切責任を負わないものとします。
- ⑤接続料、通信料など応募にかかる費用については、応募者ご自身の負担となります。

表 彰

- ①表彰状及び副賞20,000円ギフトカード(各1作品)
国土交通省鉄道局長賞
鉄博賞
米屋こうじ賞
水無田気流賞
- ②表彰状及び副賞10,000円ギフトカード(若干数)
エコトラン賞

審査発表／入賞作品の展示

表彰の内定者には、2025年10月中旬に電子メールで通知いたしますので、指定する期日内にご同意のメールを返信ください。ご同意の返信メールをいただいた時点で表彰が確定となります。

期日内に返信メールをいただけない場合は、取り消しとさせていただきます。

審査の結果は、2025年10月31日(金)に一般社団法人交通環境整備ネットワークのホームページ(注)で発表します。(注)ホームページは、<https://ecotran.or.jp/>

入賞作品は、鉄道博物館(さいたま市)、東武博物館(東京都)、日本現代詩歌文学館(北上市)等において展示を行う予定としています。

一般社団法人交通環境整備ネットワーク 「鉄道写真詩コンテスト実行委員会」

〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目2番14号 新橋町ビル別館第一 2階 tel 03-6811-1102 e-mail office@ecotran.or.jp

協賛：旅の手帖・交通新聞社・関東交通印刷

協力：鉄道博物館/東武博物館/日本現代詩歌文学館